



受講
無料

2023年度 <東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」>

アフターコロナ時代の観光産業をリードする 観光DX人材育成講座

本講座では、デジタル技術を複合的に活用しながら、既存の価値観に捉われない新たな観光コンテンツ・価値を生み出し、アフターコロナ時代の観光産業の変革と新たな観光需要の創出を推進する人材の養成を目指します。

【開催日程】 2023年10月5日（木）～2023年11月30日（木）（期間中に6日間12講座）

【講座概要】

講座内容	<p>観光産業におけるビジネスモデルの転換をリードする観光DX人材の養成を目的としています。</p> <p>今年度の講座では、観光商品の造成の本質が、顧客との価値共創プロセスであることに特に焦点を当て、そのプロセスにデジタル技術の発展がどのような影響を及ぼすのかについて整理します。</p> <p>観光業におけるデジタル技術の活用事例を紹介するだけでなく、「個人情報」をキーワードとして、産業としてのその活用の可能性と制限の現状について理解し、最終的には事業DXプロセスの理論に関する講義とワークショップ（演習）を実施し、観光DXを構想するプロセスを理論的に学ぶとともに、そのプロセスを経験的に修得することを目指します。</p>
開催場所	<p>ホテルメトロポリタン（〒171-8505東京都豊島区西池袋1-6-1） 立教大学池袋キャンパス（〒171-8501東京都豊島区西池袋3-34-1） ※対面形式で実施いたします（オンライン参加不可。ただし、状況によっては、オンライン開催または中止となる場合があります。）</p>
定員	<p>30名程度 ※応募者多数の場合、応募書類に基づき受講者を決定します。※先着順ではありません。</p>
受講資格	<p>観光関連事業に従事（予定を含む）し、東京都内在住または在勤の方</p>
受講要件	<p>12講義のうち10講義以上出席できる方</p>
受講料	<p>無料</p>

◆募集期間◆ 2023年7月25日（火）～8月18日（金）

◆お申込み方法◆

QRコードからWebにアクセスし、申込フォームに必要事項を入力してください。

講座開催案内（URL）<https://www.rikkyo.ac.jp/events/2023/10/mknpps000002axff.html>



お問い合わせ： tokyodxseminar@ml.rikkyo.ac.jp
立教大学ビジネスデザイン研究所 観光DX人材育成講座事務局
（電話でのお問い合わせ・お申し込みは受け付けません）

◆講義スケジュール（日時・タイトル・概要・講師）◆

日時(開催場所)	14:00-15:15	15:30-16:45
2023年 10月5日(木) (ホテルホリタ)	講義① 観光DXとはなにか 観光関連産業におけるDX推進の現状について、政府の取組や先進事例の紹介を交えて概説する。 斎藤 明(立教大学大学院ビジネスデザイン研究所副所長・教授) 浅井 杏子(立教大学大学院ビジネスデザイン研究所特任研究員・NTTデータ経営研究所シニアマネージャー)	講義② 価値共創時代の観光DX 価値共創は観光における古くからの大原則である。対面性の多い観光領域でいかにDXが展開され、注目されるのかを解説する。 村上 和夫(立教大学名誉教授)
10月12日(木) (ホテルホリタ)	講義③ ビッグデータ・情報の活用 「データは第2の石油」とも呼ばれる。データ活用の重要性について、基礎から解説する。 花谷 昌弘(立教大学ビジネスデザイン研究所特任研究員・NTTデータ(株)ソーシャルデザイン推進室部長)	講義④ 観光業におけるデジタル技術活用 観光ビジネスにおいて、ことにマーケティング領域においてデジタル技術を活用するための視座を整理する。 今西 建太(株式会社ディアライブ 代表取締役CEO)
10月19日(木) (ホテルホリタ)	講義⑤ データ活用によるインテンション・エコノミー データ活用の進化がビジネスにどう影響するのか。顧客データの囲い込みから流通へという変化と、そのインパクトについて解説する。 花谷 昌弘(同上)	講義⑥ 今日から使える無料観光データ 無料のデータやデータ収集サービスの利用方法を実際の画面を見ながら解説する。 堀江 卓矢(公益社団法人 京都市観光協会DMO企画・マーケティング専門官)
11月9日(木) (ホテルホリタ)	講義⑦ 個人情報の流通とデータセキュリティ 個人情報・データの活用が注目されるなか、補完的関係にあるデータ法の整備やセキュア・エレメント・個人情報請求などについて解説する。 花谷 昌弘(同上)	講義⑧ デジタル撮影技術の活用 観光の魅力を伝えるメソッドとしての写真・動画の活用方法について解説する。 山崎 純敬(写真家・一般社団法人シガーシガ 共同代表)
11月16日(木) (立教大学池袋キャンパス)	講義⑨ Web3による地域活性化 地域活性化と関係でも関心が高まるブロックチェーンやセマンティックWebといった新しい潮流について解説する。 花谷 昌弘(同上)	講義⑩ 観光業におけるデジタル・ツールの活用 Google社が提供するGoogleビジネスプロフィールを中心に、観光業での使い方を丁寧に解説する。 伊藤 亜津佐(iSchool合同会社 代表社員)
11月30日(木) (ホテルホリタ)	講義⑪ 顧客視点・デザインアプローチ(理論) DXにおける顧客体験価値の重要性、顧客体験設計のポイントを解説する。 木田 和海(立教大学ビジネスデザイン研究所特任研究員・NTTデータ経営研究所マネージャー)	講義⑫ 顧客視点・デザインアプローチ(演習) 新たなサービスを「人間にとっての価値(体験)」を中心に設計する「デザインアプローチ」の手法について演習形式で実践する。 木田 和海(立教大学ビジネスデザイン研究所特任研究員・NTTデータ経営研究所マネージャー)

◆プログラムメンバー

講座責任者：庄司 貴行(立教大学観光学部教授・ビジネスデザイン研究所所長)

プログラムコーディネーター：花谷 昌弘(立教大学ビジネスデザイン研究所特任研究員・NTTデータ(株)ソーシャルデザイン推進室部長)

講座運営コーディネーター：高柳 寛樹(立教大学大学院ビジネスデザイン研究所科客員准教授)

<東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」について>

東京都では、観光関連事業者の経営力向上を図り、観光産業の活性化につなげることを目的として、大学等と連携して観光関連事業に従事する者等に向けた新たな教育プログラムの開発等の支援事業を実施しています。立教大学は2019年度より連携大学に選定されています。

○お申込みに際してのご注意

講義内容・講師等は変更になる場合があります/講座は写真撮影、映像収録を行う予定です/受講される方には、本講座を通じて開示される秘密情報(開示された時点で公知されていない情報)の守秘義務を求めます/お預かりした個人情報は立教大学と東京都で共有し、本事業に関わる目的にのみ使用します